

新型コロナウイルス関連の 支援策を活用して 会社や店を立て直す！

新型コロナウイルス感染症の影響により、中小企業の経営が圧迫されています。休業や営業時間短縮、観光客のキャンセルによる客数や売上の減少、自粛ムードによる利用控え、物流や供給機能低下による商品不達など、ほぼ全業種が影響を受けました。「新しい生活様式」を進めていく中で、店舗のあり方、スタッフの勤務のしかたや仕事の進め方を考え直す企業様の相談も増えています。損失を取り戻し立ち直るために、どのような支援策があるのか、情報提供するとともに、この苦境をバネにして飛躍するために、自社としてできることは何かを考える元気ときっかけをお届けします！

令和2年 10月9日(金)

14:00~16:00

講師

中小企業診断士
橋本 泉氏

●講師プロフィール●



東京生まれ。青山学院大学文学部史学科卒業。株式会社和光において紳士服売場、婦人雑貨売場にて販売、商品開発、顧客情報管理、新人研修、ディスプレイ担当。平成8年販売士検定1級取得、平成9年中小企業診断士として登録、現在に至る。経済産業大臣登録中小企業診断士、販売士検定1級。

会場

桐生商工会議所6階
ケービックホール

受講料

無料 定員 30名

問合せ・申込先

下記申込書にご記入の上、桐生商工会議所商業課 (Fax 0277-45-1206/TEL0277-45-1201)まで。

- 1 損失を取り戻すために何に取り組む？
 - ① 客数の回復・増加のために
 - ② 客単価の向上のために
 - ③ 来店・利用頻度向上のために
- 2 どんな支援をしてもらえるの？助成金・補助金情報
 - ① 客数や売上が減少して資金繰りがピンチ！
(相談窓口、信用保証・無利子・無担保融資等)
 - ② 宿泊業や飲食店の深刻な損失を何とかして欲しい！
(環境衛生激変対策等)
 - ③ 自粛でイベントが中止、予定した売上が見込めない！
(フリーランスの保証等)
 - ④ 中国の工場で作っている部材がなくて生産できなかった！
(ものづくり補助金等)
 - ⑤ リスクヘッジのためにもインターネット販売に取り組みたい！
(持続化補助金等)
 - ⑥ 今後のためにもテレワークに取り組みたい！
(IT導入補助金)
- 3 支援の受け方
 - ① 政府系金融機関とは
 - ② 支援のフロー
 - ③ 支援を受けるにあたっての心構え
- 4 「新しい生活様式」で求められる企業とは？
 - ① 「新しい生活様式」とは？
 - ② 「新しい生活様式」で何が変わる？
 - ③ そのときに選ばれる企業とは？
- 5 リスクに負けない企業づくりのために
 - ① 逆境をバネにして売上や信頼を回復した企業・店舗の事例
 - ② 情報活用、発信の仕方
 - ③ 中小企業・小規模店が行うべきリスク管理

主催：桐生商工会議所

FAX 0277-45-1206

※切り取らずに FAX してください。

『新型コロナウイルスの関連の支援策で立て直しセミナー』受講申込書

事業所名		TEL	
所在地		FAX	
受講者氏名			